

開館時間 (火)~(金) ▶ 9時~17時 ■ 問い合わせ  
 (土)・(日) ▶ 9時~16時 多久市立図書館 ☎75-2233  
 休館日 月曜日、図書整理日、祝日、年末年始

「おすすめの新着本」

「その他おすすめの本」



ひみつのもとたち  
 オオカミとヤギとの  
 おやくそく

**ごちそうが いっぱい**  
 あらしのよるにスペシャル

作・きむら ゆういち 絵・あべ 弘士  
 (講談社)

オオカミのガブとヤギのメイは、ひみつ  
 の友だち。ある日、ガブがメイと遊ぼうと  
 原っぱで待っていると、そこにおいそ  
 うな子ヤギがいっぱいやってきて、なか  
 なか動いてくれません。ガブとメイはいつ  
 になったら遊べるのでしょうか…。

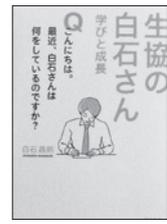


人生の特別な一瞬を  
 描いた10の物語

**異国のおじさんを  
 伴う**

作・森 絵都  
 (文藝春秋)

誰もが一度は出会うかもしれない特別  
 な瞬間は、その時の考え方、選び方次第  
 で、生涯忘れられない大きな出来事になっ  
 てしまうことがあります。人との出会い  
 や物との出会いが人生を左右すること  
 があります。そんな出来事を詰め込んだ短  
 編集です。



学生と生協の白石さんとの  
 「学びと成長」にまつわる  
 心温まるやりとり

**生協の白石さん  
 学びと成長**

作・白石 昌則  
 (ポプラ社)

「大学生活協同組合」通称・生協に寄せ  
 られる質問に丁寧にしかも軽妙に答える生  
 協の白石さん。学生や社会人からのツイッ  
 ターなどに寄せられた「学びと成長」にま  
 つわる質問に“ほっこり”答えてくれます。  
 クスッと笑えてあたたかな心もちにさせて  
 くれます。

## 子育て支援施設 催しのご案内

**児童館** ☎75-6621

いずれも対象は幼児から小学生までです。

- ◆すこやかタイム  
 毎週土曜日 10時30分～、13時30分～  
 12/1(土) クリスマス飾り作り  
 12/8(土) おりがみあそび  
 12/15(土) メルヘンタイム  
 12/22(土) 映学会  
 12/29(土)はお休みです。

- ◆母と子のサロン  
 毎週火曜日 10時～12時  
 12/11(火) 『子どもの栄養』  
 (講師：管理栄養士)

**子育て支援センター**  
 ☎75-5780 (杉の子保育園内)

- ◆子育てクラブ「わくわくランド」  
 日時 毎週木曜(祝日休み) 10時～12時  
 場所 多久市児童館
- ◆園庭開放(杉の子保育園内)  
 日時 月～土曜日(祝日休み) 9時～14時
- ◆子育て相談(電話相談可)  
 日時 月～土曜日(祝日休み) 9時～17時

**このゆびと～まれ**  
 ☎74-3241 (中央公民館)

子育てのこといっしょにお話しませんか。

- ◆着付け教室  
 日時 12/4(火) 10時～12時  
 『お正月の着物を着よう』

**[12月の休館日]**  
 3日(月)、10日(月)、17日(月)、  
 23日(日・祝)、24日(月)、  
 29日(土)～1月3日(木)  
 (年末年始のため休館)

**[冬のお楽しみ会]**  
 日時 12月15(土)  
 10時30分～11時30分  
 場所 中央公民館視聴覚室  
 内容 絵本や紙芝居、みん  
 なで楽しむゲーム、  
 簡単な工作など

- | 児童向き                                 | 一般向き                            |
|--------------------------------------|---------------------------------|
| ◆夜の小学校で<br>地球パラダイス<br>(工藤 直子)<br>村 勉 | ◆91歳の人生塾<br>赤猫異聞<br>(浅田 次郎)     |
| ◆わたしはみんなに好かれてる<br>(フイスター)            | ◆私の祖父 古賀廉造の生涯<br>(佐藤 剛史、内田 美智子) |
| ◆ゆつくりおやすみにいろいろのさかな<br>(フイスター)        | ◆ドキュメント単行遭難(羽根田 治)<br>(奥津 成子)   |

人権教育 No. 188

## とにも生

### 「人権感覚は 家庭から」

私は、研修会の最後に、「人権教  
 育は家庭から始るといわれていま  
 す。大人の正しい言動が、子どもた  
 ちの人権感覚を養うことに繋がります  
 す・・・。」と話をしめくりします。

子どもは、家族とのふれあいの中  
 で言葉を覚え、さまざまな教育の場  
 や体験の中で人権感覚を身につけて  
 いきます。

毎日の生活の中で、人の優しさに  
 ふれたり、自然のすばらしさに感動  
 したりしながら、喜びやうれしさ、  
 悲しみや辛さなどを感じることで、  
 人を大切に思う思いやりの心や相手  
 の立場になって物事を考えることが

できる力が自然と身につくのではな  
 いでしょうか。

家族の愛情に包まれて育った子ど  
 もは、「自分を大切に思う心」が育ち  
 ます。ありのままの自分を認めるこ  
 とは、生きていく上で安心感に繋が  
 ります。また、自分を大切に思う気  
 持ちが、他の人を大切に思う心に繋  
 がるのです。

例えば、混み合った電車やバスで、  
 お年寄りや障がいのある人に席を  
 譲ったり、買い物中に困っている人  
 に声をかけたりすること等、自然に  
 できる感覚を身につけることが、人  
 権感覚の豊かな社会といえます。

私たちは、家庭の役割を再認識し、  
 人権感覚豊かな子どもたちを育みた  
 いと思います。

社会教育指導員 福島かおり